

世がよいあう幸の島：みんなの

広報

おく島



2005
August
No.449

炎『奥尻島』で供養...

あの『北海道南西沖地震』から今年で12年目を迎えた7月12日、青苗岬の慰霊碑『時空翔』が『奥尻島』を型取ったロウソクの炎で照らされました。これは、198名にもものぼった犠牲者を供養するために町民有志が3年前から始めたもので、訪れた多くの甲問者が炎に包まれた慰霊碑の前でいつまでも供養していました。

【写真は、ロウソクの炎で型取った『奥尻島』と甲問者。手前左端が『稲穂岬』を示す。詳しい内容については3ページに掲載】

12年目の夏

物故者の霊守り続ける



遺族の方々が次々と焼香を…

町民みなさんが忘れもしない平成5年7月12日午後10時17分：突然の予期せぬ大惨事に見舞われ、198名の尊い犠牲者を出した「北海道南西沖地震」から、今年で12年目を迎えました。

平和で穏やかな日常生活を送っていた奥尻町民は、マグニチュード7・8という日本海観測史上最大級のかつてない地震に遭遇し、30メートルを超えたと言われる大津波に襲われ、尊い人命と約65億円という奥尻町史上最大の犠牲者を受けました。

その壊滅的とも言われた甚大な被害から、予想を大幅に上回る早さで今日の奥尻町に完全復興できたことは、並々ならぬ町民みなさんのご努力はもとより、全国各地からの物心両面にわたるご支援とご協力、ご声援の賜物であり、その善意には、町民一同今でも深く感謝の念を抱いております。

また、犠牲となられた198名の故人をいつまでも忘れることがないよう、さらには悲惨な災害を風化させることなく後世に伝えていくため、毎年、遺族の方々をはじめ関係者では、様々な法要や追悼行事、取り組みを行ってききましたが、震災から12年目（13回忌）にあたる今年行われた主なものをご紹介します。

奥尻町遺族会連合会

悲しみ新たに…

12年目、13回忌法要

平成5年7月12日に発生した「北海道南西沖地震」災害から12年目を迎えた7月12日、

「奥尻町遺族会連合会」（会長・安達次郎）主催の「北海道南西沖地震物故者13回忌追悼法要」が、青苗岬の慰霊碑「時空翔」で開催されました。

当日は晴天の中、遺族の方々112名をはじめとし、来賓23名、一般参列者5名の合わせて140名が参列し、町内外各寺院僧侶8名による読経のもと参列



者全員が焼香しながら犠牲者の冥福を祈っていました。

参列した和田町長は、「自立心あふれる島民の熱い魂が、再起、再生へのたくましい原動力となり、今日にみる復興の姿となった。あの悲惨な震災の思いを時の流れとして風化させることなく、長く後世に語り継がなければならない」と述べるとともに、遺族を代表して安達会長が「あのあまりにも大きすぎる代償で得た教訓と、全国より受けた多大なご支援を決して忘れず、残された遺族としてあの悲惨な思いを忘却の彼方に追いやることなく、これからも物故者の霊を守り続ける」と述べていました。

奥尻小学校

体験談に学ぶ…

奥尻小学校（校長・後藤和宏）では、自然災害の恐ろしさや命の尊さを理解させるとともに、北海道南西沖地震を子どもたちに語り継ぐ機会として、震災日の7月12日に、「奥尻の災害を知ろう」と題した防災学習を行いました。

この学習は、過去に町が経験した災害を学び、そのときの教訓から今後災害が起きたときにはどのような行動を取るべきかを考えさせようと、4年生以上の児童34名を対象に実施したものです。

学習では、最初に北海道南西沖地震の概要をまとめたスライドが上映され、12年前の実際の災害体験者である三浦浩さん（27歳・字米岡・奥尻

あの日から

平成5年7月12日 午後10時17分

時空翔を灯す会

1千300本の炎...

3年前から有志供養

震災日にあたる7月12日の夕方、「時空翔を灯す会」（町民有志数名で組織）が青苗岬の慰霊碑で、「かがり火とロウソク」を灯しました。

同会では、北海道南西沖地震災害で犠牲となられた198名の霊を町民こぞっていつまでも供養し続けようと、遺族の

方々の法要とは別に3年前から取り組んでいるもので、今年は過去最多の1千300本のロウソクが、慰霊碑「時空翔」を照らしました。

慰霊碑「時空翔」の上には

初松前遺族会

ガラス玉38個...

同日、「初松前遺族会」（会長・安達次郎）でも初松前地区の慰霊碑に集まり、犠牲者の霊を慰めました。

同会では、この地区での犠牲者38名分の『ガラス玉38個』を用意し、ロウソクを灯しながら地震発生後の午後10時17分まで当時の様子などを語り合っていました。

ロウソクで型取った「奥尻島」のミニチュメントが、また、下には「徳洋記念碑」と「なべつる岩」がそれぞれ用意され、同日午後7時30分、和田町長をはじめ、駆けつけた町民多数の手で次々とロウソクへ点火されました。

この日は12年前の同日と同じ快晴で、真紅の夕陽に照らされる中、ロウソクの炎に包まれた慰霊碑「時空翔」には、いつまでも供養する方々の姿がありました。

体験談を語る三浦さん



とくに三浦さんの講演は、命からがら押し寄せてくる津波から逃げたことと、いかに地震と津波が怖いものかを、スライドを使いながら児童たちにわかりやすく説明すると、震災を知らない子どもたちも興味津々で、三浦さんに次々と質問を浴びせていました。

なお、同校では、この震災日に合わせて避難訓練や防災の取り組みを毎年実施していますが、今後も奥尻町の大災害を風化させないよう、この震災日を「防災学習の日」として毎年実施していくとのことです。

「時空翔」のくぼみにこの日ちょうど夕陽が沈む

かがり火に点火



「なべつる岩」(上)と「徳洋記念碑」(下)



38個のガラス玉が海に向かって並ぶ

次々と質問を浴びせる児童たち



使用済み自動車の

不法投棄

はやめて!!

平成17年1月1日から「自動車リサイクル法」が施行されましたが、町内で自宅の敷地内や他人の土地に「使用済み自動車」が放置されているのを見受けられます。

使用済みとなった自動車は法律で定められたルールで適正に処理することが義務付けられています。

たとえ自分の所有地であっても「不法投棄」とみなされます。

なお、使用済み自動車の不法投棄については、町では今後、警察と協力しながら指導を強化しますので、不法投棄は絶対にせず、適正な処理をお願いします。

また、処理についての詳しいことは、環境センター（☎312747）、または最寄

の駐在所（☎212016、☎312350）へお問い合わせください。

野焼きは違反です!!

最近、自宅の付近で、ドラム缶などを利用してゴミを焼却している方が一部で見受けられます。

ゴミを野外で焼却することは法律で禁止されており、火災の原因にもなりますので、野焼きは絶対にしないようご協力をお願いします。

また、ゴミを袋で出す場合は、必ず3種類の町指定袋の使用をお願いします。

新体制でそろそろ…奥尻町農業委員会

7月5日に告示された奥尻町農業委員会委員の任期満了に伴う一般選挙は、届出人が定数を超えなかったため、無投票当選となりました。

当選された委員は、推薦を含めて次のとおりですのでご紹介します。

奥尻町農業委員会委員名簿 (任期 平成17年7月20日～平成20年7月19日)

議席	氏名	住所	年齢	区分	役職	備考
1	吉村 一雄	字米岡126番地7	58	現		
2	関 信義	字青苗411番地48	67	現		
3	石見 真一	字富里163番地	77	現		
4	桑名 幸夫	字富里263番地2	42	現		
5	海老原 浩	字米岡177番地	44	現	会長職務代理者	
6	宮川 功	字米岡291番地1	57	現		道南NOSA推薦
7	成田 忠雄	字富里309番地5	72	現		議会推薦
8	及川 一栄	字米岡420番地3	53	現		
9	佐野 孝昭	字米岡460番地1	50	現		
10	長谷川 博	字富里305番地21	56	現	会長	議会推薦

7月の町長の動向

- 1日 国保病院経営改善検討会議
- 3日 第7回奥尻町交通安全啓発グラウンドゴルフ大会
- 7日 定例課長会議
- 8日 奥尻町防災会議
- 9日 第5回檜山管内スポーツフェスタ「卓球競技の部」/第28回ひやま漁協青年部奥尻支部定期総会
- 11日 奥尻町農業委員会委員辞令交付式/第1回奥尻町農業委員会総会
- 12日 北海道南西沖地震物故者追悼法要
- 16日 宗津祭(17日)
- 22日 北海道市町村連絡協議会(函館市)
- 25日 道南離島航空路線協議会(札幌市)/定例町村会(函館市)
- 26日 北海道離島振興協議会/北海道市町村長交流会(札幌市)

『ジョブカフェ函館』のご利用を

『ジョブカフェ函館』は、正規に就職することを希望している34歳以下のフリーターや無職の方を対象に、職業カウンセリングから適職への就業支援サービスを提供し、若年者の就職を促進することを目的に開設しました。就職に関する悩みや疑問などにアドバイスを行う「テレビ電話式キャリアアドバイス」や、就職情報誌を閲覧できる「情報コーナー」を設けていますので、お気軽にお立ち寄りください。

場所 函館市勤労者総合福祉センター
(函館市大森町2番14号、サン・リフレ函館2階)

時間 午前9時～12時と午後1時～5時
(土・日・祝日除く、毎月第3木曜日は休館日のため利用不可)

予約 電話…011-209-4510
URL…<http://www.jobcafe-h.jp/>

※キャリアアドバイスは予約制
※「サン・リフレ函館」では予約の受付はしていませんのでご注意ください

駐在所ニュース

高齢者の交通事故防止を

高齢者のみなさんが交通事故に遭わないよう、次のことに注意しましょう。

- 道路を横断する際には左右をよく確認し、車がきているかどうか確かめましょう。
- 夜間に外出する際は、なるべく白色や黄色などの明るい服装をし、ドライバーに目立つようにしましょう。
- 夜光反射材を使用すると、とくに効果があります。夕暮れ時に散歩やジョギングしている方も多くなっていますが、その際にも夜光反射材を身に付けましょう。
- 自転車を利用される方は、夜間には必ずライトを点灯しましょう。



奥尻警察官駐在所 ☎2-2016
 青苗警察官駐在所 ☎3-2350

8月31日

個人事業税1期の納期限

個人事業税は、事業を行っている個人の方が、その事業の所得を基礎に課税され、8月と11月の2回に分けて納める道税です。(年額が1万円以下の場合は8月に全額を納めます)

1回目の納期限は8月31日(水)です。

納付書は8月に第2期分の納付書と一緒に送付していただきますので、お確かめのうえ、銀行・郵便局など、お近くの金融機関で納めてください。

(納付書をなくされた方は再送付させていただきますので、早めにお申し出ください)

なお、納期限ごとに預金口座から自動的に振替納税する口座振替の制度があります。

申し込み方法は、納税通知書に同封の「預貯金口座振替依頼書」に必要事項を記載し、ポストに投函するだけです。

詳しくは、檜山支庁総務部税務課納税係にお問い合わせください。

☎ 01395-2-1010

▶ 道税ホームページ

<http://www.pref.hokkaido.jp/soumu/sm-zeimu/>

納期内納税にご協力ください

奥尻空港離発着時刻表

【ADK(エア-北海道)】

平成17年8月1日から8月31日までの時刻表

函館～奥尻 奥尻～函館

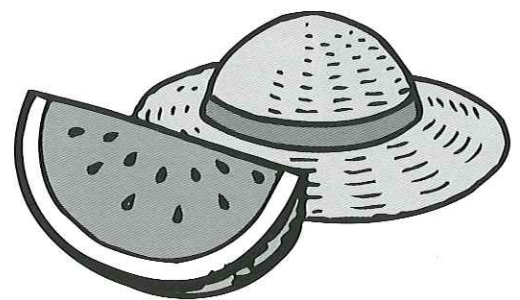
- ①便 《333便》 9:30→10:10 / 《334便》 10:30→11:05
- ②便 《911便》 11:30→12:10 / 《912便》 12:30→13:05
- ③便 《335便》 13:35→14:15 / 《336便》 14:35→15:10
- ④便 《337便》 15:35→16:15 / 《338便》 16:35→17:10

運休日 なし

※2便《911・912便》は、8月11日(木)～14日(日)と8月18日(木)～21日(日)のみ運航

※予約後に、何らかの理由でご利用されないときは、忘れずに必ず解約、または変更の連絡をお願いします。連絡がない場合には、他の利用者にご迷惑がかかりますので、みなさんのご協力をお願いします。

※予約・解約・変更等は ☎3-2301まで



8月は

固定資産税 第3期 と

国民健康保険税 第3期

の納める月です

◎忘れずに納期(月末)までに納めましょう

◎納税には便利な口座振替のご利用を

写真で綴る

室津祭

7月16・17日の両日、奥尻三大祭の第二弾として「室津祭」が開催されました。大漁祈願や海上安全を願いながら行われた今年の協賛行事では、2日間で延べ約1,500名が訪れていました。その結果について写真でご紹介します。



ブラスバンド演奏

●青苗中学校生徒と奥尻吹奏楽団員の計18名による合同演奏

▼鎌田英一さん

▼広瀬健二さん



クイズ・アビでん (50名参加)



(10組・11名参加)

町民カラオケ大会



歌謡ショー



バンド演奏

7月16日(土)



●広瀬健二さん(懐かしの歌謡曲等)、鎌田英一さん(民謡等)らによる歌謡ショー

7



大漁祈願もちまき



海上渡御



活いか釣り大会



海の幸・味三昧



ボート漕ぎ大会

(15チーム・105名参加)

- ▶ 優勝…青苗マリクラブチーム
- ▶ 準優勝…奥尻島走友会チーム
- ▶ 第3位…ロートルパワースチーム、チームタモホリ



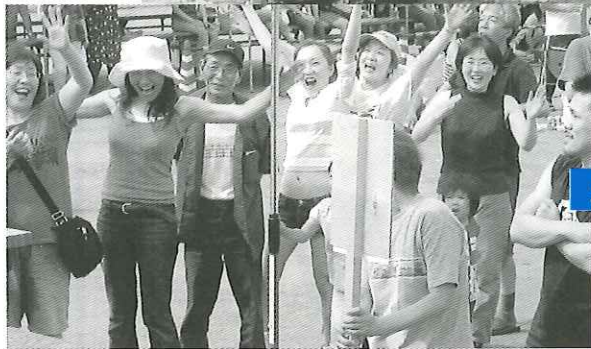
7月17日(日)



海上ハッピー渡り

(11チーム・33名参加)

- 【タイムの部】
- ▶ 優勝…牛若丸3人衆チーム
 - ▶ 準優勝…シーサーチーム
 - ▶ 第3位…グレートブッタチーム
- 【パフォーマンスの部】
- ▶ 優勝…幽霊戦士チーム
 - ▶ 準優勝…アストロボイチーム
 - ▶ 第3位…海老原建設チーム



運が良けりゃ



子どもビンゴ大会

ボート早引き競争

- 【小学生の部】(13チーム・52名参加)
- ▶ 優勝…奥尻小ファイターズチーム
 - ▶ 準優勝…なすびチーム
 - ▶ 第3位…青苗小6年Bチーム
 - ▶ がんばったで賞…きららチーム、ぴかぴかチーム
- 【女性・観光客の部】(15チーム・60名参加)
- ▶ 優勝…あんちゃんチーム
 - ▶ 準優勝…とみゆうチーム
 - ▶ 第3位…川島チーム



通常の「ホツブ」



巨大なホツブ?

実は『アカニシ』と判明

6月22日午前9時10分ころ、エゾバカ貝（通称サクラ貝）出漁中の粕谷正元さん（字宮津）の漁船「錦富丸」で、『巨大なホツブ?』=写真=が捕獲されました。この巨大な貝は、水深8メートル前後の東風泊地区海岸で、粕谷さんが操業していた際にエゾバカ貝に混じって2個捕獲されたもので、大きさはともに約18センチ、重さは約1.1キログラムと約1.5キログラムありました。この貝の特徴としては、見た目はヒメエソボラ貝（通称ホツブ）によく似ていますが、大きさが通常のヒメエソボラ貝の3倍ほどもあり、身（口）のまわりが鮮やかなオレンジ色をしていました。「こんなでっかいホツブは今まで見たことがない。これは珍しい…」という粕谷さんの驚きぶりに、同業者でエゾバカ貝部会（会員5名）の雁原勝次部会長が役場水産農林課に連絡して調べてもらいました。調査の結果、この貝



は「アクキガイ超科アクキガイ科」の『アカニシ』という約20センチ前後に成長する巨大貝で、ホツブの仲間ではあるもののホツブが大きくなったのではなく、別の種類ということが判明しました。

また、過去にも奥尻島浅海で捕獲された前例があるとのこと。この貝の生息域は浅海の砂泥底で、北海道南部以南の日本近海が原産だが、遠くは台湾や中国、紅海、アメリカまで広く分布しているとのこと。味覚は刺身や煮貝として美味と言われ、千葉県などの魚屋では頻りに売られているおなじみの貝だそうですが、その後果たしてこの貝を食べたかどうかは不明です。



まちの話題あれこれ

松塚文子さん

『1級指導員』に認定

さん じょうりゅう
琴城流大正琴

▶認定証を受ける松塚文子さん



奥尻大正琴愛好会（代表・織戸麗子、会員13名）の会員である松塚文子さん（58歳・字奥尻・奥尻町役場勤務）が、このたび大正琴の1級指導員に認定されました。この認定は、今年3月に実施された大正琴の演奏技術試験に松塚さんが合格していたことから、文部科学省認可の「社団法人・大正琴協会」の「琴城流家元」と「琴城流大正琴振興会長」の両氏から、資格審査基準によって1級指導員として認められたもので、この資格があると教室を開設したり、生徒をもてる権利が与えられるとのこと。同愛好会では、6月18日に海洋研修センターで「琴城流・大正琴in奥尻」を開催し、約200名の観衆を集めて20曲ほどの演奏で盛況となりましたが、この席上で松塚さんに認定証が手渡されるとともに、観衆の方々にその報告がされました。1級指導員に認定された松塚さんは「この認定は大変名誉なことで、とても嬉しい。今まで琴の演奏を地道に続けてきて良かった。今後できることなら教室を開いて琴のすばらしさをみんなに教えていきたい。琴を愛し、演奏する方が一人でも多く増えてくれればいいと思う」と、笑顔で語っていました。



6月18日の演奏の様子▶

白バイがやってきた

「プロのテクニック」を教わる



フォト
PHOTO TOPICS
トピックス

まちの話題あれこれ

子どもたちは『かっこいい』を連発

北海道警察函館方面本部交通課交通機動隊白バイ分隊の菊地・吉田両巡査部長と、江差警察署交通課の長谷川警部補の計3名が、6月27日から29日までの3日間来町し、各小・中学校などを巡回しながら白バイによる交通安全教室を行いました。白バイの

巡回は、奥尻幼稚園を皮切りに青苗中学校、青苗小学校、青苗幼稚園、東風泊保育所、宮津小学校、奥尻高等学校、奥尻中学校と順番にまわり、児童・生徒たちを白バイに乗車させたり、交通安全や事故防止を呼びかけました。子どもたちは、白バイを見るなり「乗ってみたい」「かっこいい」を連発し、乗車の順番を待つなど、白バイはどこに行っても子どもたちの人気の的でした。また、その合間をぬって、奥尻町と町交通安全協会の協力によりフェリーターミナル前で交通安全街頭啓発を実施したり、町内の郵便局外務員への運転操作の実技指導や模範演技を行うなど、交通安全の啓発に努めていました。



郵便局外務員への運転操作の実技

消防署って何してるの？

宮津小児童が見学学習

宮津小学校（校長・浜田 寛）4年生の児童8名が、7月12日に檜山広域行政組合奥尻消防署で見学学習を行いました。この学習は、「日常の大人の働く姿」や「職場」の見学を通じて、「労働の厳しさ」、「働くことの大切さ」、「社会の仕組み」などを学ぶとともに、奥尻町ではどのような仕事があり、どのように町や住民に役立っているのかなどを学ぶ社会学習の一環として行っているもので、今回は奥尻消防署の見学で、消火のための連絡や協力の仕組みなどを学習しました。担任の尾崎千尋教諭に引率されて消防署を訪れた児童たちは、消防車や救急車を見学したり、消防署の仕事内容の説明を受けたり、消防服の着用体験などをしながら、対応した消防士に次々と質問を繰り返していました。ちょうどこの見学した日は北海道南西沖地震の震災日にあたりますが、学習を終えた児童たちは「消防の仕事は火事の火を消すだけでないんだね」とか「消防の人は災害のときも働くんだね」とか感心した様子で、「僕も大きくなったら消防士になりたい」という子どももいました。



熱心に説明を聞く児童たち



まちの話題あれこれ

卓球競技、地元で開催



右の成年男女が奥尻町チーム

総合準優勝 団体・個人で金メダル

第5回管内スポーツフェスタ

「第5回檜山管内スポーツフェスタ」卓球競技の部」が、7月9・10日の2日間にわたって、地元・奥尻町の町民セン

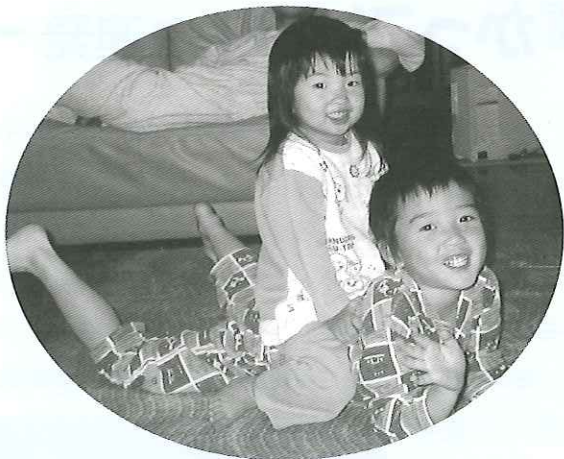
ター体育館で開催されました。大会には、管内6町から選抜された強豪選手計47名が参加し、1点を競う白熱した熱戦が展開されました。

うち奥尻町からは11名の選手が参加し、団体戦で優勝、個人戦で優勝と第3位を獲得するなど、総合で準優勝に輝き、地元開催に花を添えていました。

奥尻町選手団の上位成績は次のとおりです。

- 【総合の部】
- 準優勝：奥尻町
- 【団体・成年男女混合（40歳以上）の部】
- 優勝：奥尻町
- 【個人・一般女子シングルの部（40歳未満）の部】
- 優勝：野呂由美子さん
- 第3位：禿 千尋さん

わが家の ★アイドル★



田中 忠久さん（字宮津）の
みずき
(上)長女 **瑞希**ちゃん (3歳)
りん
(下)長男 **輪**くん (5歳)
～両親からのメッセージ～
ケンカも多いけど、兄妹仲良くね♡

町の人口・世帯

住民基本台帳 6月末現在

男	1,913人	(-4)
女	1,831人	(+4)
計	3,744人	(±0)
	1,721世帯	(-4)

()は前月末比較増減

おなまえ	年齢	住所
阿部 二男	満87歳	字青苗
古川 ミツ	満67歳	字米岡
藤田千代ノ	満85歳	字奥尻

11日まで・敬称略)
(平成17年6月11日から7月)

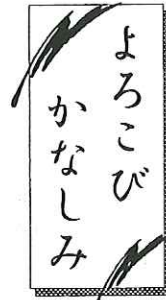


お祈りします

おなまえ	保護者	住所
新谷 華凛	信義	字奥尻
羽立 風沙	大	字奥尻



お誕生



研修

北方領土の研修会

社団法人北方領土復帰期成同盟檜山地方支部では、北方四島の早期返還実現のため、北方領土返還要求運動の実践者や指導的立場にある方、また、この運動に関心のある方を対象に、次のとおり研修会（講演等）を開催しますので、希望者をご参加ください。

日時 平成17年9月2日(金)
午後2時～3時30分まで
場所 檜山合同庁舎（檜山支庁）



4階講堂（檜山郡江差町字陣屋町336-13）

応募

北方領土のポスター

北海道では、北方領土問題への関心を高めるため、次の

とおりポスターを募集していますので応募ください。

資格 高校生以上の方（プロ・アマ問わず）

内容 「2月7日北方領土の日」のポスター（B2版）として使用するためのデザインで、北方領土問題への関心を引きつけるもの

自衛官を募集

自衛隊江差募集事務所では、次のとおり各種学生、自衛官を募集しています。

なお、詳しくは役場総務課（☎2-3111）、または自衛隊江差募集事務所（☎01395-2-2476）へお問い合わせください。

募集種目	資格	受付期間	試験期間
防衛大学校 学 生	推薦	9月5日～9月7日	9月24・25日
	一般	9月9日～9月30日	11月12・13日
航空学生	高卒（見込み） 21歳未満	8月1日～9月8日	9月23日
看護学生	高卒（見込み） 24歳未満	9月9日～9月30日	10月16日
一般曹候学生	18歳以上24歳未満	8月1日～9月8日	9月17日
曹候補士	18歳以上27歳未満	8月1日～9月8日	9月17日
2等陸・ 海・空士	男子	8月1日～9月1日	9月19・20・25日
	女子	8月1日～9月8日	9月26日

試験

排水設備技術者

「排水設備工事責任技術者試験」が、次のとおり全道統一試験として実施されますので希望者は受験してください。

規定 ▼提出サイズはB版かA3版（縦）▼手書きまたはデジタルプリント▼画法は自由▼点数制限なし▼作品は未発表のもの▼作品へのメッセージ入れ込みは自由▼作品裏に氏名（ふりがな）、職業（学校名）、年齢、住所、連絡先、簡単な解説を明記

期限 平成17年9月20日(火)

入賞 最優秀賞（賞状と副賞5万円）はじめ各賞

※作品の提出先及び詳しくは次へお問い合わせください。
▼〒06018588、札幌市中央区北3条西6丁目、北海道総務部北方領土対策本部
（☎0111231411）

名称 第10回北海道排水設備工事責任技術者試験（日本下水道協会北海道地方支部に委託して実施します）

日時 平成17年11月9日(水)午後1時30分から

場所 札幌市、函館市など道内10市会場（試験講習が10月に各会場で開催）

費用 受験料4千円、受講料（テキスト代込み）3千円

受付 平成17年9月1日(木)～12日(土・日除く) 午前9時～正午、午後1時～3時30分
※詳しくは役場建設水道課下水道係（☎013971213111）へお問い合わせください。



▼暑中お見舞い申し上げます…と言っても今年は猛烈な暑さの日が少ないようです。もしかしてこれから暑くなるのかなあ？▼先月行われた「室津祭」の写真掲載など、諸般の事情により今月号の発行が遅れましたことお詫び致します▼今月末には奥尻三大祭の最後を飾る「なべつる祭」が開催されますが、この祭が終わると奥尻の夏も終了のようで…みなさん、この短い夏を悔いのないようね。
（総務課広報統計係）



平成17年

わが町のカレンダー

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
7/31 観光・水の週間(～7日)	1 (青) (北) 友引 水・観光・パインの日、夏の省エネ総点検の日	2 (黄) (北) (青) (南) 先負 	3 (赤) (北) (黄) (南) 仏滅 ハサミ・はちみつの日	4 (青) (北) 大安 橋・箸の日	5 (青) (南) 先勝 タクシーの日 議 第2回奥尻町議会臨時会 (10:00～議会)	6 (赤) (南) 友引 広島平和記念日 役場閉庁舎日 教 第14回佐藤義則杯争奪少年野球大会
7 先負 鼻の日・立秋 水 野菜直売会 (13:00～役駐)	8 (青) (北) 仏滅 ひげ・そろばんの日 水 野菜直売会 (15:00～農協)	9 (黄) (北) (青) (南) 大安 長崎原爆の日 世界の先住民の国際デー 教 奥尻・八雲・熊石三町児童交流会 (熊石町) 保 予防接種 (13:00～母子)	10 (赤) (北) (黄) (南) 赤口 道・帽子・国民皆泳・健康ハートの日	11 (青) (北) 先勝 	12 (青) (南) 友引 教 奥尻町成人式・大人の集い (15:00～海セ)	13 (赤) (南) 先負 お盆・お墓参り 役場閉庁舎日
14 仏滅	15 (青) (北) 大安 終戦記念日	16 (黄) (北) (青) (南) 赤口 	17 (黄) (南) 先勝 教 各幼稚園・小・中学校始業式 警 自動車運転免許更新時講習 (10:00～海セ)	18 (青) (北) 友引 高校野球記念日 病 耳鼻咽喉科診療 (13:30～病院)	19 (青) (南) 先負 俳句・バイクの日 (8:30～13:30～病院) 病 矯正歯科診療 (13:30～病院)	20 仏滅 役場閉庁舎日 各学校休業日
21 大安 献血記念日 水 野菜直売会 (13:00～役駐)	22 (青) (北) 赤口 水 野菜直売会 (15:00～農協)	23 (黄) (北) (青) (南) 先勝 処暑 	24 (赤) (北) (黄) (南) 友引 保 1歳6ヵ月児健診	25 (青) (北) 先負 道路防災週間(～31日)	26 (青) (南) 仏滅 保 温泉健康相談 (10:30～神温) 病 眼科診療	27 (赤) (南) 大安 役場閉庁舎日 各学校休業日 企 なべつる祭
28 赤口 民放テレビスタートの日 水 野菜直売会 (13:00～役駐)	29 (青) (北) 先勝 文化財保護法施行記念日 水 野菜直売会 (15:00～農協) 保 乳児相談 (10:00～支所) (13:30～母子)	30 (黄) (北) (青) (南) 友引 保 こころの巡回相談	31 (黄) (南) 先負 野菜の日 企 定期観光バス 運行終了	9/1	9/2	9/3

※町内行事の日程は、都合により変更となる場合もありますので、詳しいことについては、各問い合わせ先でご確認ください。

- お問い合わせ先略称 議 奥尻町議会事務局 教 教育委員会 水 水産農林課 企 企画観光課 保 保健福祉課 警 奥尻駐在所 国 国保病院
- 会場・場所略称 (議会)奥尻町議会議場 (役駐)役場駐車場 (農協)JA新函館奥尻事業所 (母子)母子健康センター (海セ)海洋研修センター (病院)国保病院 (神温)神威脇温泉保養所 (支所)役場青苗支所 ※ ()内の地区名は各地区会館
- ごみ収集の略称 青 燃やせるごみ 赤 燃やせないごみ 黄 資源ごみ (北)北部…野名前～赤石地区 (南)南部…松江～神威脇地区

今月の月間 ・北方領土返還運動強調月間 ・道路ふれあい月間 ・その他